

## お知らせ

情報提供先 : 出雲市政記者クラブ

# 平成25年8月19日発生 ゲート修繕工事による論田川への汽水の流入について(第2報)

出雲河川事務所発注による斐伊川ゲート修繕外工事において、現地調査中に誤ってゲートの操作を行い、宍道湖の汽水が逆流して、論田川へ流入する事態が発生しました。  
これに伴い、現地の水を採取して塩分濃度を測定しました。試験結果並びに農作物及び生物への影響調査等については下記のとおりです。

### 記

採水日時：平成25年 8月19日(月)20:20～22:50頃  
試験結果：別添のとおり(塩分濃度)

宍道湖から汽水が流入した河川における塩分濃度については、NO. 3地点(論田川上流)の底層で若干高い塩分濃度が確認されましたが、農作物への影響については、出雲市及び土地改良区への聞き取りによれば、現時点では確認されていません。  
また、本日午前中の現地巡視結果によれば、小魚や巻き貝等の生物への影響は確認されていません。  
今後は一週間後を目処に再度塩分濃度測定を行うと共に、農作物・生物の状況について継続して確認する予定です。

## 問い合わせ先



国土交通省

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所  
電話:0853-21-1850(出雲河川事務所代表)  
副所長(技術) たけべ まさみ  
武部 真実  
電話:080-1632-2274(携帯)  
【担当】 管理第一課長 かねしげ かずあき  
兼重 和明  
電話:090-3379-1611(携帯)

# 平面図



## 水質調査結果

	突道湖		No.1 (論田川河口)		No.2 (山王川)		No.3 (論田川上流)		No.4 (平次川)		【参考】 論田川河口付近の水田内	備考
	(表層)	(底層)	(表層)	(底層)	(表層)	(表層)	(底層)	(表層)				
水深(m)	2.3		1.4		0.5		1.6		0.2			
塩分(PSU) <sup>1)</sup> 塩化物イオン濃度からの換算値	6.00	6.67	0.37	1.61	0.03	0.03	0.12	0.02	0.02		塩分例 海水:約35PSU	

1) 塩分は次式により算出: 塩分(PSU)=塩化物イオン(mg/L) × 1.80655 ÷ 1000  
 ※採水日時は、8月19日 20:20~22:50頃 ※表層:水面下 約-0.2m、底層:河床上 約0.2m ※1PSU=1000ppm=0.1%  
 ※【参考】:河川からの流入が確認されていない箇所の参考値

凡例  
 ■ 水質調査地点

平成25年 8月19日

お知らせ

参考

情報提供先 : 出雲市政記者クラブ

## 平成25年8月19日発生 ゲート修繕工事による論田川への汽水の流入について(第1報)

出雲河川事務所発注による斐伊川ゲート修繕外工事において、現地調査中に誤ってゲートの操作を行い、宍道湖の汽水が逆流して、論田川へ流入する事態が発生しました。詳細については確認中ですが、現時点で把握している情報は下記のとおりです。

### 記

発生日時: 平成25年 8月19日(月)9:00頃

発生箇所: 論田川河口樋門(島根県出雲市灘分町地内)

概要: 斐伊川ゲート修繕外工事の現地調査(寸法測定等)を行うため、論田川河口樋門(常時は閉塞)のゲート操作を実施(全閉→全開約40分間)した。そのため、論田川より水位の高かった宍道湖の汽水が、論田川と山王川並びに平次川へと逆流して流入した。これにより両河川の水位が約40cm上昇したが、水位を低下させるため出雲市及び土地改良区が排水機場2箇所を約1時間稼働させ、1時間後に水位を平常に戻した。

現在、河川の塩分濃度は調査中である。また、農作物への影響についても調査中である。

今後、詳細がわかり次第発表します。

### 問い合わせ先



国土交通省

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

電話:0853-21-1850(出雲河川事務所代表)

副所長(技術) たけべ まさみ  
武部 真実

電話:080-1632-2274(携帯)

【担当】管理第一課長 かねしげ かずあき  
兼重 和明

電話:090-3379-1611(携帯)